

緊急時の対処方法

(子ども達を犯罪から守る方法)

上野台小学校 P T A
校 外 委 員 会

基 本

- 緊急時は、すぐに 110 番をする。
- 相手をよく観察し、腕力に自信があっても不用意に近づかない。

【1】子どもが助けを求めている時

不審者が、子どもを追いかけているのを見つけた時

- ・大声を出し、まず 110 番通報をする。
- ・学校にも連絡をする。
- ・保護者間で連絡を取り合い、警戒体制を取る。

観察のポイント

- 人相-----髪型、色黒、色白、眼鏡の有無
- 着衣-----上着の色、ズボンの色
- 体格-----太っている、痩せている、背は高いか低い
- 年齢-----学生風、30 代、40 代...
- 逃走手段・方向-----車、自転車、バイク(出きればナンバー)
- 時間

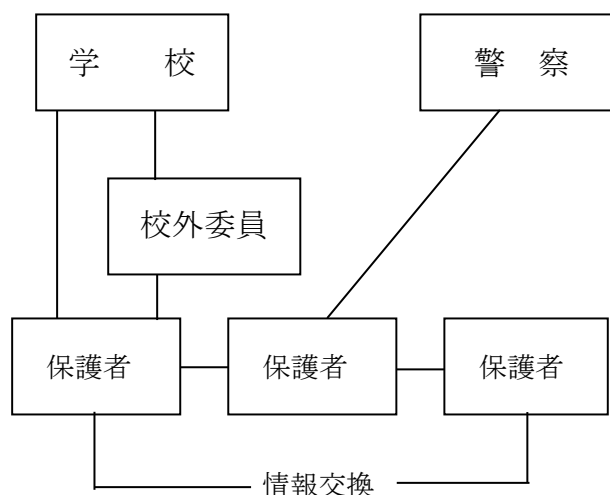
【2】不審人物を見た時（目の前でメモしない）

- ・自転車、徒歩で徘徊している場合 <例>
上記のポイントを観察する。
- ・車を止めてじっとしている場合
上記のポイントを観察する。
他に、車のナンバー、色、型

所沢 55
は 12—34

※子どもに声をかけていたら、【1】の処置をとる。

《緊急時の連絡体制》



まずは **1 1 0 番**

次に **学 校**

0 4 9 — 2 6 1 — 1 4 1 5

(対応時間：8:25～16:55)

※時間外は下記へご連絡をお願い致します。

・教育委員会学校教育課(直通:049-220-2085)

・ふじみ野市役所(代表：049-261-2611)

ふじみ野市

子ども 110 番のいえ

ふじみ野市内数百カ所には、
緊急時子ども達を守ってくれる
「子ども 110 番のいえ」 があります。



何かあった時には、
協力家庭からすぐに警察に連絡が入るしくみに
なっています。

いざという時、逃げ込む事ができるよう、
普段より、ステッカーが貼ってある場所を
お子様と一緒に確認しておいて下さい。

しかし、このステッカーが貼ってある家にしか
逃げ込めないという事ではありません。
近くの人に助けを求める事が出来るという
事も、合わせてお話し下さい。

